

「ろう高齢者の生活観を学ぼう」学習指導略案

1 対象 聴覚障害について学ぶ学生、特別支援教育教職課程履修生

2 指導の形態 通常の教室

3 指導の目的

- 1) デフコミュニティとは何かを知る。
- 2) 老人ホームで暮らすろう高齢者を通して、昔の聴覚障害者の教育と就労、社会的視点について考える。
- 3) 老人ホームの中で工夫されたデフスペース、設備について学ぶ。

4 指導にあたって

- ・ スライドの資料とワークシートを配布する。
- ・ ワークシートを使ってグループ活動が出来るようレイアウトを考える。
- ・ ろう者学教育コンテンツの動画を用いる。
- ・ 教職課程にある介護等体験の一環として、スライド資料の4枚目にある老人ホームから選んで、訪問または現場実習を行う案があると尚更良い。

5 本時の内容

過程	学習活動	指導・支援内容（留意事項及び配慮事項）	評価の観点
導入 30分	・ コミュニティの概念を知る ・ デフコミュニティとは何か理解する	本授業の流れを説明する。ワークシートを配布する。 スライドを用いて学生に発問する。 S2 コミュニティとは何かを考えさせ、ワークシートに記入するよう促す。	コミュニティとは何かイメージできているか 【関心意欲】
展開 30分	・ 聴覚障害者のための老人ホームの存在を知る ・ ろう高齢者の生活について知る	S4,5 で淡路ふくろうの郷について説明する。 ※動画視聴 約28分 「淡路ふくろうの郷で生きるろう高齢者たち」 ワークシート①の記入をするように促す。	動画を通して、ろう高齢者の生き方について理解しようとしているか 【態度】
まとめ 30分	グループ共有 ワークシートの記入②③	ワークシート①の内容について共有し、発表の代表者を決めるよう指示する。	聴覚障害者の社会から見た視点について考察できているか【ワークシート】

6 参考文献または Web サイト

・「淡路ふくろうの郷で生きるろう高齢者たち」, 目で聴くテレビ「人生晴れ舞台 第14回」 2006年4月26日放映, 大田弘志さん 喬子さん 夫妻 兵庫 (淡路ふくろうの郷)

<https://www.deafstudies.jp/info/vidarc/>

作成：金子 真美（2014 年）

編集：ろう者学教育コンテンツ開発取組担当